

## 新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 23-012	
研究課題名	新潟市民病院における〈調剤関連〉PBPM について ～実施傾向とその効果～
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	当院で薬剤師が実施したプロトコールに基づく処方変更(PBPM)についてその効果や傾向を知るための研究を行います。使用するデータは個人が特定されない形に加工を行い、研究に使用します。他の医療機関に情報を提供することはありません。研究の成果は学会発表に使用しますが、名前など個人が特定されるような情報が公表されることはありません。
利用または提供する情報の項目	電子カルテ上の処方履歴、薬剤師記録
対象者及び対象期間	2022年4月～2023年3月に内服薬・外用薬のPBPMが実施された患者さん
利用の範囲	新潟市民病院 薬剤部
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 薬剤部 稲田 有花
問い合わせ先	新潟市民病院 薬剤部 稲田 有花 025-281-5151(代表)
共同臨床研究機関	なし
備考	